

地域社会特論

2 units (selection) 1st-year(1st semester), 2nd-year(1st semester)

Takuya YABE · ASSOCIATE PROFESSOR / COMMUNITY DEVELOPMENT STUDIES, REGIONAL SCIENCES

Target) 地域社会を考える上での基本的な視点を、都市社会学、地域社会学の立場から教授する。具体的には、シカゴ学派、新都市社会学、伝統消費型都市論、社会構造分析、コミュニティ論などの異なったアプローチから地域社会分析手法について解説する。

Outline) 本講義では事例研究を重視する。テキストの講読をふまえて、現在地域社会の課題である、中心市街地活性化、NPO(新しい公共性)、子育て支援、高齢社会、都市ガバナンス、都市農村交流など、「まちづくり」に関連する徳島の具体的事例を取り上げながら、地域社会の分析視点を身につけてもらう。

Schedule)

1. 地域社会と地域社会学
2. <農村ー都市>の社会学から地域社会学へ
3. グローバリゼーションと地域社会
4. 地域社会の編成と再編
5. 地域社会の構造と空間
6. 都市化とコミュニティの変容
7. 地域社会の自治と再創造
8. 地域フィールドワーク実践と地域社会学
9. 地域社会学の知識社会学
10. 地域社会へのリテラシー
11. 戦後日本の地域政策
12. 地域開発政策と農村の変容
13. 都市化と都市政策の展開
14. 子育て、教育をめぐる運動の展開
15. 福祉の地域化とボランティア・セクター

Evaluation Criteria) 上記テキストの発表および、授業中の議論への参加度などの平常点

Textbook)

- ◇ 似田貝香門監修『地域社会学の視座と方法(地域社会学講座第1巻)』東信堂, 2006
- ◇ 岩崎信彦, 矢澤澄子監修『地域社会の政策とガバナンス(地域社会学講座第3巻)』東信堂, 2006
- ◇ 森岡清志編『地域の社会学』有斐閣, 2008

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218165>